

ご寄附ありがとうございました

次の方から、社会福祉のために寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介いたします。(平成28年8月)
▶8月16日、宗福寺様から、20,000円

県知事表彰

第9回本多静六賞

秩父地域に自生するカエデを活用し商品を開発するなど、林業と商業の協働による林商工連携事業に取り組み、地域の活性化に貢献した功績が評価され、今回の受賞となりました。

お菓子な郷くに
推進協議会

リオデジャネイロオリンピック選手 塚越さくらさんが市長を訪問



9月2日、リオデジャネイロオリンピック自転車競技女子オムニアムに出場した塚越さくらさん(上宮地町出身)が、結果報告に市長を訪れました。

総合で16位という成績でしたが、「今回の経験を生かし、4年後の東京オリンピックを目指したい」と意気込みを語っていました。

東日本大震災義援金・平成28年熊本地震災害義援金

東日本大震災義援金および平成28年熊本地震災害義援金へ多くの温かいご支援をお寄せいただきありがとうございます。

- 東日本大震災義援金(9月23日現在) 52,090,470円
- 平成28年熊本地震災害義援金(9月23日現在) 2,517,524円

お預かりした義援金は、日本赤十字社埼玉県支部へ送金し、義援金配分委員会を通じて全額被災された方々のもとへ届けられます。義援金をお寄せいただきました個人・団体の皆さまに、心から御礼申し上げます。

※義援金の受付期間は平成29年3月31日まで延長されました。

☎社会福祉課 ☎25-5204



各町会、団体の皆さまのご協力により、第2次秩父市総合振興計画の説明をさせていただく機会がありました。そこでは、財政に関するご質問も多く、改めて市の財政について、家計に例えてご説明いたします。

まず、秩父市は税収が少ないといわれることがあります。「財政力指数」という指標があり、毎年の必要な経費のうち、どれだけ自力(税収)で賄えているかという「自活度」を示します。残念ながらこれは、県内の市では最下位です。

秩父市のふところ事情

市長 久喜 邦康



「和を以って
たつと 貴しと為す」

お気軽にお越しください！ ふらっと市長室

- 10月19日(水)
9:00~10:00 吉田総合支所
11:00~11:30 伝承館1階
 - 11月16日(水)
9:00~10:00 大滝総合支所
11:00~11:30 伝承館1階
- ※日程は変更となる場合があります。
- ☎秘書広報課
☎22-2505

しかし、家計でのエンゲル係数(欄外※)に似た「経常収支比率」という指標では、県内の市で2番目に良い数値で、これは政策的な経費にまわすことのできる財源に余裕があることを示しています。

また、家計でいう貯金にあたる「基金」を見ると、市民一人あたりでは、県内の市で最も多額の基金残高があります。平成21年度の基金残高から見れば、現在は倍増しています。市役所本庁舎と市民会館の建設が今後の財政を圧迫しないよう、十分に蓄えをしてきたことも理由の一つです。

税収が多くないのに、なぜ他の指標が良好なのか不思議に思えますね。家計と同じで、収入が多なくても、必ずしも家計が楽とは限りません。ふところ事情は収入と支出のバランスが大事なのです。秩父市は、税収以外の収入を積極的に確保し、支出を抑えて、上手にやりくりをしているといえます。

引き続き、市の財政計画に基づき、健全な財政運営に努めてまいります。

※エンゲル係数とは…家計の総支出に占める食料費の割合のことで、一般的には係数が低いほど生活水準が高いとされる。